

平成28年度小・中学校生徒指導主任等研究協議会実施報告

本年度の東部地区小・中学校生徒指導主任等研究協議会は8月1日（月）に県立春日部高等学校において開催いたしました。管内全小・中学校の生徒指導主任等293名が参加し、充実した協議となりました。

1 目的

本年度の生徒指導の重点課題及び当面する生徒指導上の諸課題について研究協議し、「一人一人を大切にし、信頼関係に立つ教育の推進」を図る。

2 主催

埼玉県教育委員会

3 参加者

東部教育事務所管内各小・中学校生徒指導主任、
またはこれに代わる者

4 会場

県立春日部高等学校



5 内容

(1) 全体会

- ・講義 「一人一人を大切にし、信頼関係大切にし、信頼関係に立つ教育の推進運動について」

埼玉県教育局県立学校部生徒指導課主任指導主事

- ・東部管内の状況等について 東部教育事務所指導主事

(2) 分科会（9分科会、1分科会6班構成）

- ・各自が持参したレポート発表、協議、班での課題設定、協議、発表
- ・指導講評（市町教育委員会指導主事・いじめ非行防止支援員）

6 本年度の成果

全体会においては県立学校部生徒指導課指導主事による「一人一人を大切に信頼関係に立つ教育の推進について」の講義を実施し、以下の点が確認されました。

- ・暴力行為の防止について…校内指導体制、家庭地域との連携、小中連携等
- ・ネットワークと行動連携について
- ・いじめ防止について…現状と組織的な取組・対応の必要性、校内研修ツールの活用
- ・生命を大切にする指導の徹底について…New I'sの自殺防止対策編の活用等
- ・学級がうまく機能しない状況の予防と回復について
- ・児童虐待防止について

分科会においては、持参したレポートをもとに情報交換が行われました。その後、いじめ防止、暴力行為の根絶、不登校児童・生徒への対応・その他（小中一貫、学習規律）について協議が行われました。

